

「一般県道大衡仙台線（宮床工区）」の供用開始について

一般県道大衡仙台線は、大衡村八幡前の国道4号から、大和町を経て、仙台市を結ぶ、仙台都市圏における主要な南北交通軸であり、仙台北部工業団地群や大和リサーチパークへのアクセスによる物流支援や、国道4号の代替機能も有する重要な路線であり、これまで、仙台側から順次整備を進めてきたところです。

このうち、黒川郡大和町の宮床工区約2.3km区間については、平成24年度から事業に着手し、道路改良工事を進め、本年12月25日に供用開始することとなりました。

今回の供用により、仙台都市圏の道路ネットワークが一層強化され、地域間の交流促進、物流強化、渋滞緩和など経済活動の活性化に寄与するものと期待されます。

○事業概要

延長・幅員	L=2,280m W=6.5 (11.0) m
事業期間	平成24年度～令和2年度
事業費	約29億円

○開通式典概要

日時	令和2年12月25日（金）午前11時から
場所	黒川郡大和町宮床地内
主催	宮城県
出席予定者	【主催】 宮城県土木部長 【来賓】 富谷市長、大和町長、大衡村長、県議会議員、 沿線市・町・村議会議員、地元関係者など約30名
内容	テープカット・くす玉開披等
その他	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、式典内容の簡素化や出席者全員のマスク着用の徹底を図ることとしております。

※一般開放（車輛含む）：同日午後3時00分予定

※式典の取材については、別途、お知らせいたします。

